

令和4年度病床機能報告結果について(2025年必要病床数との比較等)

圏域	医療機能	令和4年度 報告結果 (A)	R4.7.2以降 整備(予定)病床 (B)	A+B (C)	2025年 必要病床数 (D)	比較		【参考】	【参考】	
						(単位:床)	(単位:%)	(単位:日)	病床稼働率	平均在棟日数
県計	高度急性期	6,357	262	6,619	5,528	829	1,091	76.0%	8.4	
	急性期	24,770	979	25,749	17,954	6,816	7,795	69.9%	11.4	
	回復期	6,216	1,424	7,640	16,717	△10,501	△9,077	78.5%	39.7	
	慢性期	12,165	414	12,579	14,011	△1,846	△1,432	87.8%	156.6	
	休棟・未報告等 計	1,707	-	1,707	-	-	-	-	-	
南部	高度急性期	257	24	281	609	△352	△328	51.9%	4.7	
	急性期	2,888	15	2,903	1,922	966	981	73.0%	11.1	
	回復期	500	322	822	1,623	△1,123	△801	86.2%	38.6	
	慢性期	721	54	775	871	△150	△96	77.0%	175.6	
	休棟・未報告等 計	63	-	63	-	-	-	-	-	
南西部	高度急性期	260	0	260	425	△165	△165	71.0%	5.2	
	急性期	2,769	9	2,778	1,685	1,084	1,093	76.2%	11.5	
	回復期	420	63	483	1,356	△936	△873	93.2%	56.5	
	慢性期	1,219	12	1,231	1,311	△92	△80	89.9%	123.2	
	休棟・未報告等 計	6	-	6	-	-	-	-	-	
東部	高度急性期	218	10	228	831	△613	△603	52.8%	8.5	
	急性期	4,584	223	4,807	2,783	1,801	2,024	68.8%	11.1	
	回復期	1,089	594	1,683	2,734	△1,645	△1,051	67.0%	27.3	
	慢性期	1,661	318	1,979	2,587	△926	△608	84.8%	115.9	
	休棟・未報告等 計	163	-	163	-	-	-	-	-	
さいたま	高度急性期	7,715	1,145	8,860	8,935	△1,220	△75	-	-	
	高度急性期	1,593	200	1,793	1,039	554	754	82.2%	7.6	
	急性期	3,165	606	3,771	2,770	395	1,001	71.0%	10.7	
	回復期	689	0	689	2,301	△1,612	△1,612	94.3%	49.1	
	慢性期	1,413	0	1,413	1,554	△141	△141	81.7%	125.6	
県央	高度急性期	209	-	209	-	-	-	-	-	
	高度急性期	587	0	587	344	243	243	68.9%	8.0	
	急性期	1,599	8	1,607	1,273	326	334	67.4%	11.2	
	回復期	275	39	314	1,120	△845	△806	85.3%	75.9	
	慢性期	831	0	831	797	34	34	77.5%	156.0	
川越比企	休棟・未報告等 計	125	-	125	-	-	-	-	-	
	高度急性期	3,417	47	3,464	3,534	△117	△70	-	-	
	高度急性期	1,790	0	1,790	802	988	988	77.5%	10.4	
	急性期	2,151	36	2,187	2,260	△109	△73	78.7%	12.7	
	回復期	1,073	93	1,166	2,518	△1,445	△1,352	80.2%	42.5	
西部	慢性期	1,949	10	1,959	2,072	△123	△113	88.7%	200.2	
	休棟・未報告等 計	170	-	170	-	-	-	-	-	
	高度急性期	7,133	139	7,272	7,652	△519	△380	-	-	
	高度急性期	844	28	872	694	150	178	77.2%	8.6	
	急性期	3,163	82	3,245	2,249	914	996	69.5%	12.7	
利根	回復期	836	233	1,069	2,370	△1,534	△1,301	71.1%	62.0	
	慢性期	2,076	20	2,096	2,638	△562	△542	108.0%	305.8	
	休棟・未報告等 計	635	-	635	-	-	-	-	-	
	高度急性期	7,554	363	7,917	7,951	△397	△34	-	-	
	高度急性期	379	0	379	426	△47	△47	96.3%	9.0	
北部	急性期	2,225	0	2,225	1,580	645	645	56.8%	10.5	
	回復期	765	80	845	1,448	△683	△603	72.5%	32.1	
	慢性期	1,012	0	1,012	1,176	△164	△164	80.1%	107.0	
	休棟・未報告等 計	171	-	171	-	-	-	-	-	
	高度急性期	4,552	80	4,632	4,630	△78	2	-	-	
秩父	高度急性期	429	0	429	327	102	102	65.5%	10.3	
	急性期	1,873	0	1,873	1,258	615	615	68.3%	11.8	
	回復期	443	0	443	1,066	△623	△623	78.1%	28.7	
	慢性期	986	0	986	791	195	195	87.2%	216.0	
	休棟・未報告等 計	150	-	150	-	-	-	-	-	
秩父	高度急性期	3,881	0	3,881	3,442	439	439	-	-	
	高度急性期	0	0	0	31	△31	△31	-	-	
	急性期	353	0	353	174	179	179	48.7%	13.4	
	回復期	126	0	126	181	△55	△55	69.7%	37.8	
	慢性期	297	0	297	214	83	83	61.8%	83.8	
秩父	休棟・未報告等 計	15	-	15	-	-	-	-	-	
	高度急性期	791	0	791	600	191	191	-	-	

※(A)令和4年度報告結果には、「新型コロナウイルス感染症に係る病床設置の医療法上の手続の取扱いについて」(令和2年4月10日医政発0410第15号)等に基づき、新型コロナウイルス感染症対策のために特例的に増床した病床数は含まれていない。

※「R4.7.2以降整備(予定)病床(B)」は、埼玉県地域保健医療計画(第6次及び第7次)に基づく病床整備の公募により整備を進めるものとされた病床のうち、R4.7.2以降に許可を受けて整備された病床及び未整備の病床の数

※「R4.7.2以降整備(予定)病床(B)」のうち、さいたま圏域に整備予定の「順天堂大学医学部附属埼玉国際先進センター(800床)」の医療機能が未定であるため、便宜的に高度急性期200床、急性期600床として計上。

※病床稼働率、平均在棟日数は、医療機関から報告された令和3年4月1日～令和4年3月31日までの1年間の在棟患者延べ数、新規入棟患者数、退棟患者数から便宜的に計算したものであり、正式な計算式ではない。(病棟の再編等により1年間分の報告が困難である旨の報告があった病棟については、報告可能な対象期間中の実績として報告された患者数から計算)